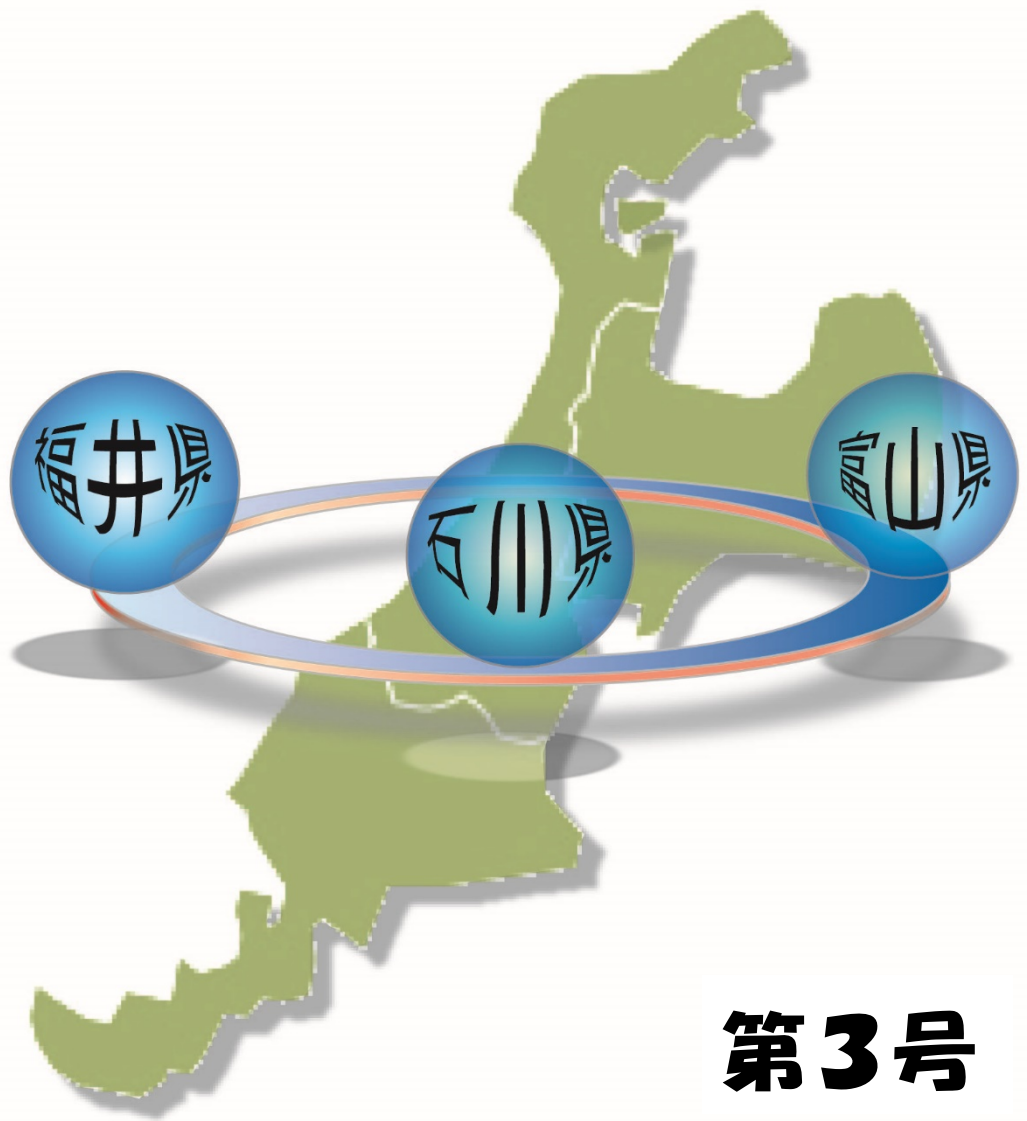


懇談会会報



第3号

北陸技術士懇談会

【事務局】	㈱日本海コンサルタント 内	〒921-8042	金沢市泉本町2丁目126番地	TEL 076-243-8258
【石川事務所】	㈱ホクコク地水 内	〒921-8021	金沢市御影町25-1番地	TEL 076-241-7158
【福井事務所】	環水工房(有) 内	〒910-0147	福井市森田町9丁目2-2番地	TEL 0776-67-7770
【富山事務所】	㈱アーキジオ 内	〒933-0824	高岡市西藤平蔵581番地	TEL 0766-63-8852

目 次

1. はじめに
2. 平成 27 年度総会・特別講演会報告
3. 平成 27 年度技術研修会報告
4. 平成 27 年度講演会報告
5. 平成 27 年度合格祝賀会報告
6. 平成 27 年度役員名簿
7. 平成 28 年度行事予定 (案)

1. はじめに

4月14日に発生した熊本県を中心とする大震災による犠牲者のご冥福を祈るとともに、被災され不自由な生活を送られている方々に心からお見舞いを申し上げます。

会員の皆様には、日頃より北陸技術士懇談会の活動に対するご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。ここに、懇談会会報第3号をお届けします。

本会の会員は主に富山県、石川県、福井県在住の技術士、技術士補であり、平成27年度の会員数は1,837名(会費納入者の正会員数は570名)となりました。主な行事は5月の総会と特別講演会、秋の技術研修会、2月の講演会、そして4月初めの合格祝賀会です。その他、女性部会が独自の活動を行っています。本会の特徴は第一線で活躍する多くの部門の技術士が集うことです。継続教育と人的ネットワークの拡大に本会を活用していただければ幸いです。今年度の行事日程は最後のページの年間行事予定表をご覧ください。

さて、平成27年は、3月14日に北陸新幹線が開業してから石川県、富山県に観光客が押し寄せ、福井県にも影響が及び北陸が大いに盛り上がりました。また、10月に富山市で開催された技術士全国大会も大盛況でした。

一方、東日本大震災の復興への道半ばのところに、関東・東北は豪雨による大災害に見舞われました。そして4月14日、熊本県を中心とする大地震により九州地方に甚大な被害がありました。今後も多くの技術士が災害復興の中心的役割を担われることと思います。ご健闘をお祈りいたします。

4月2日の技術士試験合格祝賀会では、合格者47人を含む114名の参加により大盛会となりました。合格者と会員各位のご健康とご多幸を祈念するとともに、北陸技術士懇談会がより一層充実した会になる様、本会の活動への積極的な参加をお願い致します。また、多くの若手技術士、女性技術士が本会の活動に参加されることを期待しています。

(副会長 今度 充之)

2. 平成 27 年度総会・特別講演会報告

平成27年度 北陸技術士懇談会の総会・特別講演会を平成27年6月6日(土)、金沢勤労者プラザ3F会議室で行いました。

■総会

総会議事では①平成26年度決算、②平成27年度予算、③平成27年度年間スケジュール、④役員改選、⑤その他報告と進められ、いずれも原案通り可決されました。また、役員改選で初田浩也氏(富山)川崎善徳氏(福井)が新理事に選任されました。

【定例総会の状況】



講演に先立ち、「北陸では、敦賀気比高校や石川の星陵高校の健闘、北陸新幹線の開通でさらに盛り上がりを見せています。当会もこれを機にますます発展していきます。」との挨拶がありました。

なお、出席者は65名でした。

■総会特別講演会

演題1：「中国の大学受験狂騒曲」

金沢大学外国語教育研究センター
準教授 杉村安幾子氏

1) はじめに

毎年6月7・8日は中国の統一試験の日で、大学入学には、基本的にこの統一試験の一回勝負です。日本の平成27年度のセンター試験受験者は53万人強、一方、中国の昨年(2016年)の統一試験受験者は939万人でした。中国の高校生たちは、統一試験での高得点を目指して、日々必死に勉強しています。しかし、替え玉入試、少数民族への成りすまし、「そこまでやるか?」の、びっくりハイテク・カンニンググッズなど、様々な不正行為が行われています。

2) 戦いは生まれた時から始まっている

中国人の伝統的な学問信仰・出世信仰があり、大学進学なくして出世はあり得ないと考えています。

優秀な生徒集めに心死の高校と受験勉強浸けの高校生、2009年全人代において「過度な勉強や宿題からの解放」を唱えましたが効果はなく、自殺や事件が後を絶たない状況です。

3) 決選は6月「すべては統一試験のため」

この統一試験は国家総動員・国を挙げて実施しており、大学ランキングは1位が北京大学、2位が清華大学となっています。上位の大学入学を目指すため、受験産業と様々な不正受験業界は一大産業であ

り、出版・学習塾・家庭教師・ホテル・替え玉・カンニンググッズなど様々な業態があります。

このようなカンニングが横行する原因は、試験の全てがマークシート方式によることが挙げられます。大量の答案を処理するにはやむを得ないのでしようが、一考の余地があるものと思います。

【杉村安幾子講師】



4) 深刻な悪循環

このような受験状況ですが、大学進学率は2012年で30%前後です。また、金持ち・優秀な生徒は欧米へ留学し、国内上位大学卒業者は、官僚や大企業へと就職します。このため、貧乏な家庭では、膨大な教育費用(?)が賸えず、結果として収入も少なく、その子どももまた同じ運命をたどる悪循環となっています。

演題2:「白山の噴火を考える」

金沢大学理工研究域自然システム学系
教授 平松 良浩氏

1) 噴火の前兆

震源の深さの変化、火山性微動、低周波地震、山体の膨張、傾斜変化などが噴火の前兆現象であり、これらが整わないと噴火には至りません。

2) 白山火山の成り立ち

30~40 万年前 : 加賀室火山

10~14 万年前 : 古白山火山の形成

3~4 万年前 : 新白山火山の形成

最近1 万年前で約20 層のテフラがあり、南竜火山灰は約2000~2300 年前にできたもので白~灰白色の火山灰であり、水蒸気噴火と考えられます。

【平松良浩講師】



褐色の火山灰は、マグマ噴火であり、比較的最近の火山活動の痕跡が多数確認できます。古文書に記されている白山火山の活動は100~150年の断続的な活動で、現在約350年の休止状況にあります。

3) 白山の地震活動

白山直下に地震が集中、震源の深さが浅く、群発的地震活動、低周波地震の発生(地殻-マントル境界付近)が見られます。なお、火山性微動は現時点では未確認ですが、これらのことから「防災基本計画」を樹立することが重要です。

4) 今後の白山噴火予測に関して

①地殻変動を測定する傾斜計やGPS等の設置

②地震計の設置

③電磁気や火山ガスの測定

等を継続的に実施する必要があります。

5) 防災面での対応

①火山防災マップの作成

②入山規制・避難計画

③情報伝達・活用(グレー情報)

④突破的な噴火への対策としてシェルターの設置等が挙げられます。

5) まとめ

①過去数万年にわたり繰り返し噴火している。

②歴史記録に残された火山災害がある。

③表面上は静穏でも地下では火山らしい活動をしている。

④最後の噴火から約350年が経過している。

これらのことから、将来の噴火への備えをしておく必要があります。

■交流会

総会及び特別講演会後、講師を囲んでの交流会を行いました。橋本副会長の挨拶・乾杯の後、懇談に移りましたが長時間の聴講の後、喉に潤すビールの味は格別でした。

講師には、多くの会員から質問攻勢があり、講師の方は忙しく対応されていました。

【交流会風景 ~講師を囲んで~】



また、会員同士お互いの近況を語り合い和気あいあいのうちに終了の時間となり、今度副会長の音頭で中締め後、散会となりました。

文責：石川 今成康忠

3. 平成 27 年度技術研修会報告

第 1 回技術研修会が平成27年12月 5 日（土）、金沢勤労者プラザ研修室で行われ、約60名の参加者がありました。講演に先立っての有澤会長からの挨拶では、富山で開催された第42回技術士会全国大会の無事終了の報告とご協力いただいた関係機関、関係各位へのお礼を述べると共に、それぞれの講師の方々への感謝を述べられました。

■技術研修会の内容

講演 1 : 「安全の三種の神器とは!!!」

栗田 道信氏 : 栗田労安コン・技術士事務所所長・兼 (株) エイコーコンサルタント技術担当調査役

敦賀発電所 2 号機放水口では、80m³/secの温排水放流によって、排水に空気を巻き込み白濁化し、周辺海域に拡散する現象が問題となった。

この泡の発生防止のため、数値シミュレーションと水理実験により最適な工法を選定するプロセスが説明された。この工事により、「アイデアの発想の重要性」「一年に一度資格に挑戦する積極性」そして「30年後の子供たちのためになる」との想いで課題に取り組むこと」の重要性を説明された。

「安全の三種の神器とは!!!」として、5つのポイントについて説明された。

【ポイント 1】安全の心技体

守る「心」念を持つ。資格で「技」術力を養う。「体」感して危険への感受性を鍛える。

【ポイント 2】職位毎に安全のABCを実践

A : あたり前のことを。B : ボンヤリとせず。C : ちゃんとやる。

【ポイント 3】危険予知の実践

【ポイント 4】ヒヤリハット活動の活性化

【ポイント 5】指差呼称の励行でヒューマンエラーの防止

【栗田講師のご講演】



最後に、全員で合点した内容を「ガッテン、ガッテン」と唱和して、記憶に刻み込む“方法”をお教えた。

講演 2 : 「騒音問題を考える」

辰橋 浩二氏 : (株) 国土開発センター環境事業部 主席技師

講演は、①音の基礎知識、②騒音問題とは、③騒

音の評価、④騒音対策の考え方、⑤近年増加する低周波音問題、⑥低周波音対策事例の内容で行われた。

騒音とは「不快な又は望ましくない音、その他の妨害」と定義付け、個人の感受性、時間帯、場所など、主観的な判断に基づくものとして扱われる。特に面白いのは、「音を出す側」と「出される側」の関係に起因すると言う点である。

近年、騒音問題の中で「低周波音問題」の増加著しい。低周波音とは1~100Hzの音をいい、音として聞こえないか聞き取りにくい領域の音である。低周波音はどこにでも存在し、その影響の特徴は、よく眠れない、いらいらするなどの「心理的・生理的影響」と、ものがたがたする、揺れるなどの「物的影響」とがある。

また、低周波音問題が厄介なのは、①法的基準がない②判断の目安(参照値)以下でも苦情が絶えない③感覚の個人差が大きいなどによる。

【辰橋講師のご講演】



紹介された事例の概要は以下のとおりである。

- ・場所：福井県小浜市 南川の谷田部頭首工
- ・現象：頭首工改修後に、周辺民家で建具のがたつきが発現し苦情を受ける
- ・改修内容：魚道の設置と副落差の新設
- ・発生原因：新設した副落差の様な越流水膜発生に起因する20Hz以下の卓越周波数を持つ低周波と予測した
- ・対策：対策は、副落差の機能を損なわないことを第一とし、水膜分離装置の設置で対応
- ・効果：突出していた低周波(16Hz、20Hz)の大幅な低減。これによって、がたつきが消滅。

音は人それぞれであり「感覚公害」と呼ばれている。このため、基準値や規制値によってのみ守られるものではなく、原因究明にはさまざまなアプローチによって解決を図っていく必要があるとの言葉で締めくくられた(ガッテン、ガッテン)。

講演 3 : 「医薬品業界と富山化学工業」

林 一也氏 : 富山化学工業(株) 総合研究所

CMC研究部担当部長

(1)第1フェーズ 医薬品業界について

医療用医薬品とは、医師によって処方される医薬品のことを指し、医薬品生産金額の90%を占め

る。新薬の開発には、一般に「10～18年 500～700億円」の期間と費用が投じられる。医薬品ほど高付加価値な製品は他にはなく、車は3000円/kg、プラチナは500万円/kg、これに対し高脂血症治療薬は1000万円/kgもの価値である。

(2)第2フェーズ 富山県の医薬品業界について

富山の製薬は、備前岡山の医師万代常閑が反魂丹の製法を伝授したことに始まり、その薬の効き目から前田公が「他領商売勝手」を發布し、これにより全国に広まったとされている。

富山県の医薬品生産金額は、人口1人あたりに換算すると第1位であり、2位の徳島の約2倍である。

【林講師のご講演】



(3)第3フェーズ 富山化学工業(株)について

富山化学工業(株)は、昭和11年富山市に設立された資本金100億円、従業員数853名の企業。

最近、抗インフルエンザウィルス剤として開発された「アビガン」の、エボラ出血熱への治療薬としての有効性の報道が記憶に新しい。「500億円を稼ぐ薬1本より、50億円を稼ぐ薬10本の方が製薬会社としてのリスクが小さい」とのコメントが印象深かった(ガッテン、ガッテン)。

■交流会

橋本副会長の音頭で乾杯の後、講師の皆さんを囲んで和やかな懇親に入った。

会員同士、お互いの近況を語り合い、和気藹々のうちに時間となり、今度副会長の音頭「ガッテン、ガッテン」の中締めで散会となった。

【交流会の乾杯】



文責：富山 田知 清英

4. 平成27年度講演会報告

北陸技術士懇談会の第2回講演会が、平成28年2月6日(土)、金沢勤労者プラザに会員73名(講師除く)の聴講の下に行われました。

有澤会長の挨拶では、高齢者社会のただ中であって、「人生四苦八苦」であり、その中には、「上り坂」、「下り坂」、「まさか」、そして「老いの坂」の四つの坂がある。今回の講演会の隠れたテーマは、「老いの坂」である、とのことでありました。

今回の講演は、少子高齢化時代を迎え、認知症予防のヒントとして記憶のメカニズムについて、そして絵を描くことを忘れた人たちの絵画鑑賞について、講演をいただいた。

■講演内容

講演1:「記憶のメカニズムと健康 ～記憶の研究で分かってきたこと、そこから得られた認知症の予防につながるヒント～」

田端 俊英 氏(富山大学・大学院理工学研究部 准教授)

①記憶のあらまし

記憶は意識できる陳述記憶と意識できない非陳述記憶に分けられる。陳述記憶には、エピソード記憶と意味記憶があり、特に加齢の影響を受けやすいのがエピソード記憶である。非陳述記憶には、条件反射、運動技能、プライミング(準備)が含まれる。

②脳、ニューロン、シナプス

脳の半分はニューロン(=神経細胞)からなる。ニューロンは、樹枝状形態をなし脳の情報処理の主役である。大脳皮質だけで100億個の数である。ニューロン同士はシナプスで情報をやりとりしているが、ニューロン内部では電気信号、シナプスでは伝達物質で行っている。脳の伝達物質の主役はアミノ酸であり、味の素にヒントを得てグルタミン酸を突き止め、その後、GABA、グリシンなどが見つかっている。

【田端先生のご講演】



③記憶のメカニズム

シナプスには可塑的変化があり、脳内で情報の流れの変化となって学習や記憶になっている。シナプス可塑性は、シナプス伝達効率の変化となって、長期記憶の固定化に関与している。長期増強の場合は、特殊な刺激で反応が変化し、数日～数週間にわたってシナプスの伝達効率が上昇する。

脳内部で記憶を担当するのは海馬である。海馬は、「円盤」「見た」「轟音」「富士山頂で」などの脳の

各部にある個別情報を結びつけて「私は富士山頂で円盤が轟音をあげながら飛ぶのを見た」というエピソード記憶を固定する。

④記憶の健康

加齢による記憶力の減退において、近時記憶の減退は正常な加齢現象である。正常でないのは、1)以前より非常に頻繁に物忘れする、2)以前何度もやっていたことのやり方を忘れてしまう、3)新しいものごとを学ぶのに困難が伴う、4)一度の会話の中で同じフレーズや話題を繰り返す、5)ものごとを選んだり金勘定に困難が伴う、6)毎日起こっているものごとを追っていくことができない、という現象である。

認知症の中で多いアルツハイマー病は、海馬周辺の脳に老人斑が蓄積する現象があり、ニューロン内部の細胞が死滅することが原因とされ、これにはβアミロイドやタタンパク質が関係しているらしい。

脳のニューロンはほとんど再生しない。また、再生治療の開発もまだまだである。したがって、認知症に対しては予防することが肝要である。認知症の予防には、適度な運動や知的活動が認知能力の改善・促進に効果があることがわかってきている。

講演2：「絵画鑑賞の手引～日本画と西洋画のちがいを～」

平木 孝志 氏(金沢学院大学・美術学科 教授)

①絵画とは

絵画は芸術作品としての絵を指し、基本的には、線や色彩を用いて物の形や姿を平面上に描き出したものである。

絵を描くことは幼少期に見られ、ほとんどの人が経験してきたことである。そして技術が磨かれて14～18歳かで完成期を迎える。その頃から、多くの大人は絵を描かなくなる。忙しいからだろうか。趣味や職業(画家)として、美意識と創造性を意識しつつ芸術的に描く図形が絵画である。画家の世界では、50～60歳はまだ若輩者であり、100歳になって1人前と言われている。画家は感動と創造力を大事にして100歳までも活動する。だからだろうか、画家には認知症になる人がいない。児童画には技術が拙くとも心に訴えるものがあるように、逆に、絵画には、どんなに技術力がすぐれていても感動しない絵がある。技術力がかえって邪魔をする。

【平木先生のご講演】



②絵画の種類

日本画には、彩色画、水墨画、屏風絵、襖絵、絹絵などがある。和紙を用い、顔料に岩絵の具を用い

ることが多い。水墨画は墨で濃淡をつけ多彩に表現する難しい技法である。西洋画には、油絵、アクリル画、水彩画、パステル画、フレスコ画などがある。

③表現内容と表現法

いろいろな種類の絵画で何を表現するか。それを分類すると次のようなものがある。表現内容としては、写実画、具象画、印象画、心象画、幻想絵画、抽象画などある。西洋画ではルネッサンス期頃には写実画や具象画が多かったが、19世紀以降にモネ、セザンヌ、ゴッホらによる印象画が出現し、20世紀にはピカソらによる抽象画が出現した。一方、日本画では「源氏物語絵巻」に見られる“ふっくら顔にくの字鼻”のように対象をデフォルムしたものが多く。表現法としては、装飾画、歴史画、風俗画、諷刺画、戦争画、宗教画、肖像画などがある。

④鑑賞とは

鑑賞とは、芸術作品などの美的な対象を、視覚を通して自己の中で受け入れ、深く味わうことである。また、作品における題材・形態・色彩・表現などから感動をおぼえ、対象の中から具体化された美的な気持ちを見だしていくことである。このため、絵を描く立場と審査する立場とは異なり、審査では好き嫌いを封印し、鑑賞する。児童画の例のように、無心で見て「感動」をおぼえる作品が優先される。したがって、絵画の評価に同じ答えはない。展覧会での鑑賞では、すべての作品を鑑賞するには労力を要する。感動した作品に重点をおいて鑑賞するのも一つの方法である。

⑤日本画と西洋画の作品紹介

今回紹介された絵画は、できるだけ世界が認めたものとして講師が選ばれたものである。日本画と西洋画でのそれぞれの作品の見方やそれにまつわるエピソードが紹介された。

■交流会

今度副会長の音頭で乾杯の後、両先生を囲んで和やかな懇親に入った。

また、会員同士お互いの近況を語り合い和気藹々のうちに終了の時間となり、橋本副会長の音頭で中締め後、散会となった。

【橋本副会長 中締め】



文責：石川 松田克志

5. 平成 27 年度合格祝賀会報告

- 1) 日時：平成 28 年 4 月 2 日（土）
- 2) 場所：金沢 ANA クラウンズプラザホテル
- 3) 参加人数：二次試験新合格者 25 名、二次試験追加合格者 10 名、一次試験新合格者 12 名
一般技術士 61 名、招待者・事務員 5 名、合計：114 名

【全体風景】



【名刺交換風景】



【二次試験合格者紹介】



【追加合格者紹介】



【一次試験合格者紹介】



【じゃんけんゲーム最終戦】



●平成 27 年度北陸 3 県内合格者名簿（官報及び当会で確認できた方のみ掲載：H28.3.31 現在）

1) 第二次試験合格者（★ 当会に連絡のあった方は県名及び勤務先掲載）：合格者総数：97 名

県	名前	部門	勤務先	県	名前	部門	勤務先	県	名前	部門	勤務先
石川	齋藤 真琴	機械	石川サンケン㈱		陰地 章仁	建設		山田 省一	衛生工学		
	金山 和弘	機械		福井	山本 典孝	建設	㈱帝国コンサルタント	藤田 勝也	農業		
石川	内田 健太郎	機械	㈱ジャパンディスプレイ		熊野 剛史	建設		武内 政弘	農業		
	早川 克美	電気電子		石川	堀 慎一	建設	㈱長大 金沢事務所	富田 晋司	農業		
富山	伊藤 賢二	電気電子	北電テクノサービス㈱	富山	山畔 康嗣	建設	富山県子撫川総合ダム管理事務所	寺島 聡	農業		
福井	萩野 学	電気電子	㈱NIT ドコモ 北陸支社		浅井 誠二	建設		佐藤 嘉康	農業		
石川	元屋 登志寛	電気電子	荏原商事㈱	石川	西川 幸成	建設	㈱国土開発センター	富山	加納 光夫	農業	朝日コンサルタンツ㈱
	田中 浩基	電気電子			山下 勉	建設		富田 義人	農業		
	平池 篤義	電気電子			杉木 光晴	建設		見角 謙一	農業		
石川	田中 利男	電気電子	㈱中央設計技術研究所		高橋 裕史	建設		桃井 千巳	農業		
	岡本 真人	電気電子		石川	竹原 孝充	建設	大洋コンサルタント㈱	石黒 秀雄	森林		
富山	小古井 久雄	化学	昭和電工セラミックス㈱	石川	森 英治	建設	(一財) 港湾空港総合技術センター	中野 恭行	水産		
石川	北市 幸男	繊維	テックワン㈱	石川	喜多 敏春	建設	㈱日本海コンサルタント	原田 久彦	経営工学		
	苅安 弘道	繊維		富山	橋本 徹	建設	北電技術コンサルタント㈱	石川	立見 康則	経営工学	
福井	後藤 孝義	金属	福井鋳螺㈱	福井	菅原 桂一郎	建設	福井県丹南土木事務所	清 孝雄	情報工学		
	青柳 孝義	建設			矢野 陽一郎	建設		富山	福久 敏哉	応用理学	パナソニックエレクトロニクス㈱
福井	渡辺 恒治	建設	㈱帝国コンサルタント	石川	末松 雅隆	建設	㈱日本海コンサルタント	石川	中村 英之	応用理学	北海技研㈱
	北 晃一	建設		石川	形屋 陽一郎	建設	㈱日本海コンサルタント		北村 敏宏	環境	
富山	津川 文宏	建設	中部地質㈱		田村 祐二	建設			坂口 英之	原子力	
	津嶋 剣星	建設			坂口 正雄	建設		福井	中村 晃	原子力	㈱原子力発電訓練センター
	林 宏充	建設			山脇 慎	建設			堀 俊介	原子力	
福井	西坂 友大	建設	㈱サンワコン	石川	筒井 弘之	建設	㈱日本海コンサルタント	富山	内生蔵 秀樹	総監	㈱スギノマシン
石川	浦 修造	建設	㈱国土開発センター		杉原 靖彦	建設		富山	鷹西 輝	総監	㈱東洋設計
石川	濱田 康行	建設	㈱国土開発センター		中村 良一	建設		石川	中谷 裕一郎	総監	金沢市役所
	細野 恭成	建設			鈴木 誠也	建設		石川	松村 和雄	総監	
石川	淵 吉忠	建設	金沢市		小伊豆 俊博	建設		富山	浅野 明宏	総監	富山県庁
	明歩谷 典子	建設		富山	水上 祐治	建設	鹿島建設㈱ 北陸支店		鈴木 祥弘	総監	
	西田 宏	建設			柏本 聖子	建設			鈴木 秀城	総監	
	上埜 一樹	建設		石川	坂田 信和	建設	㈱エオネックス	石川	佐竹 俊昭	総監	㈱中央設計技術研究所
福井	番場 大輔	建設	㈱サンワコン	福井	森田 弘樹	建設	㈱サンワコン	石川	成岡 丈晴	総監	㈱国土開発センター
石川	大家 弘聡	建設	金沢市役所	富山	武田 泰平	建設	北陸電力㈱東京支社		劔持 淳二	総監	
	竹端 陽一	建設			田中 太一	衛生工学		石川	高杉 輝	総監	㈱東洋設計
石川	山 道明	建設	石川県								

2) 第一次試験合格者（★ 当会に連絡のあった方のみ：順不同）：石川試験会場での合格者総数：226 名

県	名前	部門	勤務先	県	名前	部門	勤務先	県	名前	部門	勤務先
石川	増田 寛人	建設	㈱レールテック	石川	大平 哲也	建設	能登町役場	石川	島 寛明	水産	
石川	高辻 貴嘉	建設	加賀市役所	石川	中島 備介	繊維	テックワン㈱	石川	忠地 要	衛生工学	
石川	大畑 健	電気電子	㈱ムラシマ事務所	石川	岡部 基	建設	北陸電力㈱	富山	菅原 裕紀	建設	北陸電力㈱
石川	野崎 公佑	農業	土地改良事業団体連合会	石川	加賀谷 悦子	建設		富山	佐々木 和章	機械	YKK㈱
石川	浦野 準	建設	真柄建設㈱	石川	藤岡 充	農業		富山	松井 直也	建設	中越興業㈱
石川	清水 由朗	建設	アルスコンサルタンツ㈱	石川	田辺 昌幸	農業		富山	田村 哲	応用理学	三和ボーリング㈱
石川	巴 義晴	建設	㈱北市コンサルタント	石川	倉 美鈴			富山	中林 啓太	金属	
石川	富田 基義	繊維	㈱ダナックス	石川	南出 大輔	上下水道		富山	岡部 誠	機械	YKK㈱
石川	宮森 一彰	機械	YKK㈱	石川	納橋 豊暢	建設		富山	保江 隼士	機械	YKK㈱

2) 第一次試験合格者 (つづき)

県	名 前	部門	勤 務 先	県	名 前	部門	勤 務 先	県	名 前	部門	勤 務 先
富山	竹内 久	森林	富山農林振興センター	福井	杉原 忠弘	建設	(公財) 福井県建設技術公社	福井	松井 淳季	原子力	
富山	堀内 貴仁	電気電子		福井	山田 健太郎	機械	福井工業高等専門学校	福井	西森 文治	繊維	㈱マルサンアイ
富山	長井 大輔	電気電子		福井	牧田 峰喜	建設		福井	能村 成宏	建設	㈱田中地質コンサルタント
富山	長井 隆幸	建設		福井	前川 圭輔	建設	福井県丹南土木事務所	福井	西川 貴志	建設	
富山	若林 尚貴	機械		福井	山形 憲悟	情報工学	東洋紡エンジニアリング㈱	福井	松永 雅宏	繊維	
富山	松谷 治	建設		福井	吉田 圭輝	建設	福井工業高等専門学校	福井	水上 柚香	建設	
福井	山貫 絳称	建設	福井工業高等専門学校	福井	敦賀 勇介	建設	福井工業高等専門学校	福井	橋本 泰英	建設	
福井	服部 浩崇	森林	前田工織㈱	福井	黒川 芳隆	原子力		福井	長久 宣裕	建設	

6. 平成 27 年度役員名簿

役 職	名 前	県名	部 門	勤 務 先	役 職
会 長	有澤 良一	富山	建設	(株)アリサワ技術	代表取締役社長
副会長	橋本 栄治	福井	建設	前田建設工業㈱	関西支店・顧問
副会長	今度 充之	石川	建設	東京コンサルタンツ㈱	取締役北陸統括
理事(事業)	池田 保裕	福井	建設	京福コンサルタンツ㈱	取締役部長
理事(事業)	今成 康忠	石川	農業	エーブルコンサルタンツ㈱	技術担当理事
理事(業務)	大深 伸尚	石川	建設	アルスコンサルタンツ㈱	代表取締役社長
理事(事業)	岡村 興一	石川	機械	総監 岡村技術士事務所	所長
理事(総務)	岸 竜太郎	福井	建設	総監 (株)Eco&Eco	代表取締役
理事(業務)	初田 浩也	富山	建設	新和設計㈱	常務取締役
理事(青年)	佐々井 忍	富山	建設	共和クレーン(有)	代表取締役
理事(総務)	佐渡 正	富山	建設	館下コンサルタンツ㈱	代表取締役社長
理事(事業)	城石 日出人	富山	建設	総監 -	-
理事(事業)	高岡 昌和	福井	農業	丸一調査設計㈱	代表取締役
理事(業務)	竹内 勝信	富山	建設	総監 (株)アーキジオ	取締役事業部長
理事(青年)	彗田 照代	福井	環境	建設 農業 (株)北陸環境科学研究所	環境科学部主任研究員
理事(事業)	田知 清英	富山	応理	総監 北電技術コンサルタント㈱	経営企画部長兼品質保証担当部長
理事(青年)	辰橋 浩二	石川	建設	環境 (株)国土開発センター	環境 1 部 主席技師
理事(業務)	為沢 剛	福井	農業	福井県庁	福井農林総合事務所長
理事(事業)	辻 隆治	福井	建設	総監 (株)サンワコン	地域計画部長
理事(業務)	川崎 善徳	福井	農業	福井県嶺南振興局	二州農林部県民サービス室長
理事(青年)	平澤 由佳	石川	農業	(株)国土開発センター	設計事業部設計 3 部担当部長
理事(総務)	森下 正	富山	機械	川田工業㈱	北陸事業部・主幹
理事(事業)	松田 克志	石川	応理	(株)ホクコク地水	
理事(総務)	埴 正浩	石川	建設	総監 (株)日本海コンサルタント	専務取締役
監 事	加藤 充哉	石川	上下	環境 総監 加藤技術士事務所	所長
監 事	坂井 正明	福井	上下	環水工房(有)	代表取締役
監 事	森田 清三	富山	農業	朝日コンサルタンツ㈱	技術参与
相談役	津田 直昭	福井	上下	衛生 (株)第一技術開発	顧問営業所長
相談役・事務局長	屋敷 弘	石川	建設	農業 総監 (株)日本海コンサルタント	常任相談役

注：理事 () は所属委員会を示す。(青年)は「女性・青年委員会」の略。

7. 平成 28 年度行事予定 (案)

開催予定月日	事 業 内 容
平成 28 年 5 月 21 日	平成 28 年度総会・特別講演会 (金沢勤労者プラザ)
平成 28 年 7 月 17, 18	技術士第二次試験 (地場産業センター) 17 日：総監部門、18 日：総監以外部門
平成 28 年 7 月 23 日	第 1 回役員会
平成 28 年 10 月 10 日	技術士第一次試験 (金沢工業大学予定)
平成 28 年 11 月 5 日	技術研修会 (金沢勤労者プラザ)
平成 28 年 11 月 13 日	第 43 回 技術士全国大会 (横浜) (11 月 13 日～16 日)
平成 29 年 2 月 4 日	技術講演会 (金沢勤労者プラザ)
平成 29 年 4 月 1 日	第 2 回役員会、平成 28 年度新技術士合格祝賀会 (ANA クラウンズプラザホテル)

★★ 編集後記 ★★

熊本県を中心とする大震災による犠牲者のご冥福を祈るとともに、被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。技術士の支援活動が少しでもお役に立つことを祈念しています。

技術士第二次試験合格者が 97 名で、昨年の 87 名に対して 10 名の増、また、第一次試験合格者は、226 名で同 214 名とほぼ同数。北陸 3 県の合格者数も定着してきたようです。今後も北陸の技術士がますます増え、相互交流の場としての本会の発展にも寄与していただければ幸いです。なお、技術士試験の試験監督員を募集しています。ご希望の方は 6 月中旬までに当会宛 meil 頂ければ優先的に採用いたします。

北陸技術士懇談会 HP : <http://www.hokugikon.org/> 過去の行事資料や写真が掲載されています。